

京都市社会教育委員のコラム

まなびのつぼ 第7回



「ルーツを辿る」

京都市社会教育委員 通崎 睦美 氏
(マリンバ・木琴奏者)

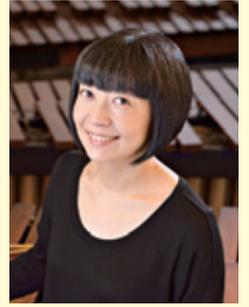
「通崎」という珍しい姓と「天使突抜一丁目」という一風変わった住所のせいか、よく「家のルーツ」について尋ねられる。

通崎家は、私の曾祖父の代で富山県から京都に居を移した。京都暮らしは私で四代目なので、京都人としては全くの新参者である。当初は、堀川五条上ルに住まったが、戦時中の建物疎開で、現在の住所に引っ越したそうだ。

先日捜し物をしていて、曾祖父が大正10年に230円で本金箔製仏壇製作を依頼した際発行された「請合書」をみつけた。当時の物価を調べてみると、銀行員の初任給が約50円だから、現代なら100万円ほどだろうか。

小さな長屋の借家住まいだったことを考えると、随分大きい買い物だったに違いない。自分のルーツについてはあまり関心がなかったが、この一枚の紙片からふつつつと興味が湧いてきた。大正時代に曾祖父が訪れたであろう仏壇店は西本願寺前「仏具屋町」という地で、今も営業している。また先日、戦時中、柱に縄を結わえて家を引き倒す作業に従事し、堀川五条の長屋を担当したとおっしゃる方にもお会いした。自慢できるような家系ではないが、もう少し詳しく調べてみれば気の利いた話の一つや二つは披露できそうだ。

身近なところに「学びのツボ」発見である。



通崎 睦美 委員
プロフィール

京都市生まれ。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。作曲や編曲の委嘱を活発に行い、独自のレパートリーを開拓。様々な楽器やダンスとのデュオ、オーケストラとの共演等、多様な形態で演奏活動を行うほか、アンティーク着物の収集家や文筆家としても活躍。著書に『天使突抜一丁目』『木琴デイズ 平岡養一「天衣無縫の音楽人生」』他。

委員からのメッセージ

身近なところに学びのツボを発見である

おすすめ情報

今年の夏は 近くて楽しい動物園へ！ 京都市動物園リニューアル進行中！

この春オープンした「ゴリラのおうち～樹林のすみか～」では、ポールやロープを設けた森のような空間で、樹上で過ごすことが多いニシゴリラたちが、いきいきと動き回る姿が観察できます。

夏にはミスト（霧）が放出され、熱帯雨林の環境により近づきます。

ぜひ、見どころいっぱい動物園へお越しください。



問合せ

京都市動物園 (TEL : 075-771-0210)
【開園】9時～17時 (12～2月は16時30分まで)
【休園】月曜日 (祝日の場合は翌平日)、年末年始
【入園料】一般600円、中学生以下無料

図書館 がより便利に！

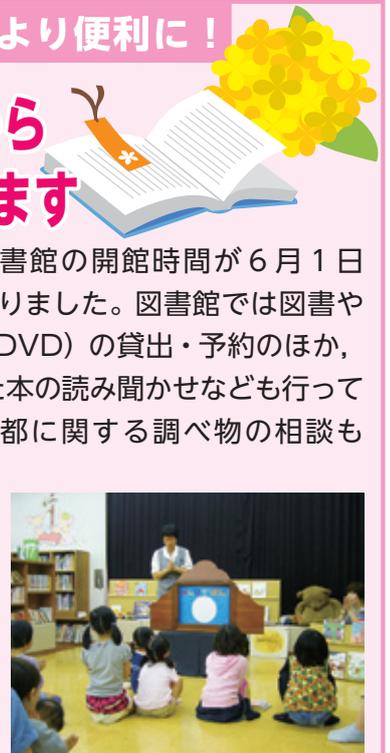
9時30分から 開館しています

全ての京都市図書館の開館時間が6月1日から9時30分になりました。図書館では図書や視聴覚資料 (CD・DVD) の貸出・予約のほか、子どもを対象とした本の読み聞かせなども行っています。また、京都に関する調べ物の相談も受け付けています。

朝の涼しい時間帯に図書館へお越しください。

問合せ

京都市中央図書館
(TEL : 075-802-3133)



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で「子どもを共に育む京都市民憲章」を実践しましょう！



★最新の生涯学習情報は「京まなび」で検索！

発行：京都市教育委員会 生涯学習推進担当
TEL : 075-251-0410 FAX : 075-213-4650
平成26年6月発行

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ！

